

□ 要請番号 (JL13922B25)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
サモア	G182 小学校教育	20～45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・ 2023/2 ・ 2023/3 ・ 2023/4 ・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育スポーツ文化省

2) 配属機関名 (日本語)

バイガガ小学校

3) 任地 (ウポル島バイガガ) JICA事務所の所在地 (ウポル島アピア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

児童数約300名、教員数9名のアピア市近郊バイガガにある小学校である。立地的なこともあり、マンモス校の一つとなっている。本小学校の校長は、JICA課題別研修に参加した経験がある人物である。2020年まで青年海外協力隊員(小学校教育)が派遣され、在籍する児童への算数を中心とした指導に取り組んだ。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

サモアでは初等中等教育を履修する児童生徒の理科算数における習熟度の低下が大きな社会問題となっており、緊急に克服すべき国家の課題となっている。バイガガ小学校は、本課題解決に現場レベルで取り組みを求めている。派遣された隊員には、本小学校に在籍する児童に対して理科算数の授業(20時間前後/週予定)を行う。また、教育スポーツ文化省が実施している現職教員の指導力向上を目的とした研修への実施支援を行うと共に、研修実施後に同僚教員に向けた配属先におけるクラスター型研修の実施が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 在籍する児童に対して理科算数の授業を行う。
可能であれば以下の活動に取り組む。
- 他の小学校、数学、理科教育の協力隊員と連携して教育スポーツ文化省が実施する現職教員向け研修の実施支援を行う。
- 配属先において、現職教員向け研修後のクラスター研修の実施支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、黒板

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
校長、副校長、教職員12名
活動対象者:
在籍児童1-8学年 約520名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)

[学歴]：(短大卒) 備考：同僚が同等学歴のため

[性別]：() 備考：

[経験]：(指導経験) 3年以上 備考：同僚への助言が必要のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

生活言語はサモア語になる。